

兵庫三田ピアノアカデミー 第八期生

# 修了コンサート

Completion Concert 8th

兵庫三田ピアノアカデミーは、より高いレベルでの演奏を目指している方々が、ピアニストの赤松林太郎先生と東桂子先生によるピアノ特別レッスンを定期的に受講しているクラスです。

修了コンサートはその一年間の成果を披露するステージです。

今年度は感染症予防対策として生演奏と動画配信の両面からお届けさせていただきます。

2021年 **2月7日** (日)

開場 13:00 開演 13:30

神戸市立北神区文化センター ありまホール

入場料：1,000円 (全席自由)

○未就学児のご入場は無料です。  
ただし、他の来場者の鑑賞の妨げにならないようにご配慮ください。

配信視聴：1,000円 (2/10~23まで)

○決済方法や配信urlはチケット販売ページをご覧ください

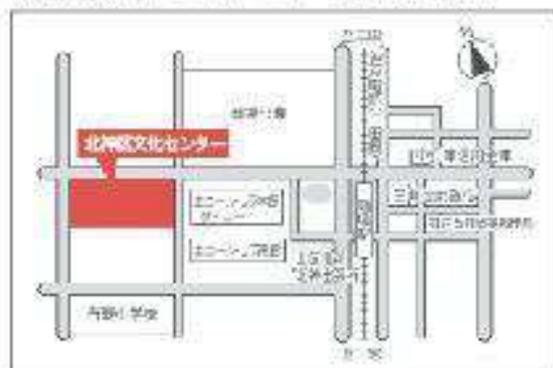
チケットお申し込み：平瀬楽器 ホームページ  
(当日・配信とも) <http://hirasemusic.net/0207>

○チケットはHPでの販売のみとさせていただきます

お問い合わせ：平瀬楽器 三田センター  
三田市中央町15-16 Tel:079-563-3600

主催：平瀬楽器

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会



ありまホールへの地図 (神戸電鉄西宮駅より徒歩5分)

## 出演者

### 第一部

兵庫三田ピアノアカデミー  
第八期生のみなさん

他 赤松先生ご推薦のみなさん

### 第二部

ゲスト演奏 赤松 林太郎



世界的音楽評論家ヨアヒム・カイザーにドイツ国籍第2テレビにて「説明かつ才能がある」と評された2000年のクララ・シューマン国際ピアノコンクール受賞からまもなく20年。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得 (室内楽は全審査員満点による)、国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。

1978年大分に生まれ、2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小曾根実氏や芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝して以来、国内の主要なコンクールで優勝を重ねる。ピアノを幾谷玲子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・パタルチュツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田晴生の各氏に師事。

国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、ポーランド、台湾、コロンビアを公演で回る一方で、2016年よりハンガリーのダスビャ・タレント国際音楽コンクールの審査員長を兼任しており、今日ではヨーロッパ各地で音楽祭のみならず、国際コンクールやマスタークラスにも多数招聘されている。

これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史、デアーク・アンドラシュの指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラ、ドナウ交響楽団などと共演。キングインターナショナルから《ふたりのドミニコ》《ピアソラの天使》《そして鐘は鳴る》《インヴェンションへのオマージュ》《ブルクミュラー 25&18の練習曲》をリリース。新聞や雑誌への執筆も多く、エッセイ『赤松林太郎 虹のように』(道楽書院)を出版。

現職は(一社)全日本ピアノ指導者協会評議員、ブダペスト国際ピアノマスタークラス教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学特任准教授、平塚短期大学客員教授、カシオ計算機株式会社アンバサダー。門下から国内外の主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している(PINA特設グランプリ・鑑賞・銅賞、東京音楽コンクール優勝、多数の国際コンクール他)。<http://rintero-akaatsuu/>